

本ガイドラインは、全ての大会参加者の「新型コロナウイルス感染症」感染予防のために、チームの皆様（監督・コーチ・選手・スタッフ・応援者）に気を付けていただきたいこと等をまとめておりますので、ご確認いただきますようお願い致します。

1. 中央大会前

- ・体調が優れない場合、又は自分や同居人が以下に該当する場合は、参加しない。

例：息苦しさ、倦怠感、高熱等の症状がある場合。発熱や咳等が4日以上続く場合。

味覚・嗅覚症状がある場合。など

- ・過去 14 日以内に感染者との接触がある、又は濃厚接触者と特定された場合は参加しない。

・過去 14 日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加しない。

- ・チーム関係者全員に、感染発覚の際は本連盟に情報提供する必要があることを周知する。

2. 中央大会期間中

① 試合前の会場本部への提出物

- ・健康チェックシート(ラジオ沖縄 ホームページより様式はダウンロードできます。)

② 注意事項

- ・ベンチに入る監督、コーチ、選手は検温を行う。

- ・屋内外問わず他者と距離を取り、会話をする場合はマスクを必ず着用する。

(試合中や練習中の活動時においては外して構わないが、他者と距離を取って会話する。)

- ・くしゃみや咳をする場合、手で口を覆うことは厳禁とする。マスクや袖、服の内側、ハンカチ等で口元を抑え、それらの部分には触れないようにする。

- ・会場内全ての場所において唾や痰を吐く行為を厳禁とする。

- ・飛沫や粘膜に触れたティッシュやタオル等の取り扱いに十分注意する。

・喫煙所や更衣室は「密」になりやすい場所であるため、利用者同士で距離を保つ、会話を避ける等に気を付けて利用する。

- ・試合開始終了時の挨拶は、先頭がホームプレートを挟み位置し、それ以降の選手は墨線上に整列して行う。

・大会期間中に体調が悪化した場合は本部に申し出ること。又、感染が疑われる人が出た場合に、その人を特定することや非難することを厳禁とする。

・大会期間中に感染者が発生（医療機関で確定）した場合には、大会本部で協議を行い、大会の継続および中止について判断する。

- ・練習及び試合において、選手同士が密集・密接となる場面での声出しは控える（円陣等）。

※「濃厚接触」とは「感染者の発症の 2 日前から入院等をした日までの間に、目安とし

て 1m 以内の距離で、マスク未着用での 15 分以上の会話や接触をした状態」とされている。(厚生労働省より)

- ベンチ内においてマスク未着用での声出しや、肌が触れあうハイタッチは推奨しない。